

2025

KYOJO CUP
RACE REPORT

Rd.3

8.16[sat] - 17[sun]

[place] 富士スピードウェイ (静岡県小山町)

[weather] sat 曇り / sun 曇り

[spectators] 5,800人 (sat 2,800人 / sun 3,000人)

Rd.1 MAY 10-11

Rd.2 JUL 19-20

Rd.3 AUG 16-17

Rd.4 OCT 11-12

Rd.5 NOV 08-09



TOM'S

齋藤愛未はスプリントでの急な大雨で足元すくわれるも、諦めずに追い上げてファイナル10位入賞。 バートン・ハナは14位でRound3を終える。

QUALIFYING / SPRINT

2025 KYOJO CUP Round3が8月16日(土)・17日(日)に開催された。予選では齋藤愛未が2戦連続でポールポジションを獲得。スプリントでも序盤から後続を引き離す走りをみせていたが、4周目の最終区間で大粒の雨が降り出した。この突然の雨に足元をすくわれスピン。19位でレースを終えた。

バートン・ハナは11番グリッドからスタートしたが、1周目のダンロップコーナーでの混戦でバランスを崩してスピン。一時最後尾まで下がるも、粘り強く追い上げて12位でチェッカーを受けた。

QUALIFYING

●天候: 曇り ●気温: 25℃ ●路面温度: 28℃

SPRINT

●天候: 曇り時々雨 ●気温: 28℃ ●路面温度: 33℃



FINAL

●天候: 曇り ●気温: 30℃ ●路面温度: 37℃

ドライコンディションで行われたファイナル。スプリントレースの結果でグリッドが決定し12週のレースが行われた。12番手からスタートしたハナは、1周目のTGRコーナーのブレーキングでバランスを崩してスピン。最後尾から追い上げ、14位まで挽回してレースを終えた。

一方、19番手スタートとなった齋藤は、序盤から前のマシンを次々と追い抜いて9ポジションアップし10位入賞。1ポイントを追加し、シリーズランキング3位で10月のRound4に臨む。



BigBoss W TEAM TOM'S

1

AIMI SAITO

Driver 齋藤 愛未

予選	1位
スプリント	19位
ファイナル	10位

Rd.2	Qualifying	P1 / 1'45.792
	Sprint	P19 / 1'46.487 << Fastest
	Final	P10 / 1'47.094

BigBoss W TEAM TOM'S

37

HANA BURTON

Driver バートン ハナ

予選	10位
スプリント	12位
ファイナル	14位

Rd.2	Qualifying	P10 / 1'46.657
	Sprint	P12 / 1'47.811
	Final	P14 / 1'47.903



1



ドライバー 斎藤 愛未

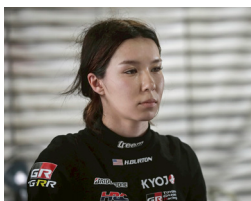
スプリントでのスピンのすべてでした。急に雨が降ってきた状況ではありましたが、その前の段階でもう少しスピードを抑えて、ゆっくりアクセルを踏むことが最善策だったと思いますが、あの時の私には攻めるという選択肢しかありませんでした。ファイナルはメインストレートが追い風だったので、スリップストリームが効きづらく抜くのが大変でしたが、混乱をかい潜って、無事にレースを終えられました。10月のRound4では、リベンジを目指して頑張ります！



監督 三浦 愛

今回の斎藤選手は、自分の弱さが出てしまったレースだったと思います。スピードに関しては着実に上がっていますが、それだけではレースに勝てないので、これからも勉強してもらえたらと思っています。最終的にはポイントが獲れて良かったのですが、あのスピードがあれば、もう少し前にいけたのではないかと思いますので、やはり悔しいですね。まだファイナルで勝てていないので、これからも一生懸命サポートしていきます。

37



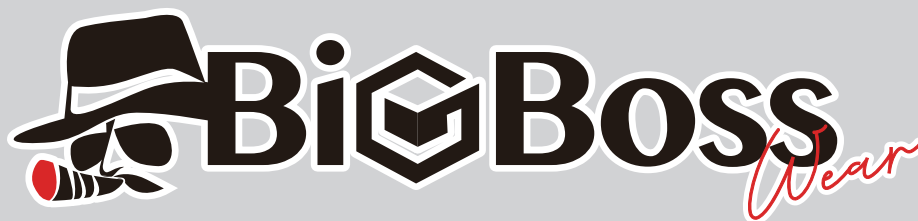
ドライバー バートン ハナ

本当に悔しい週末になりました。全体的にペースは良くなかったです。スピンに関しても、いつもタイヤが冷えている時はフロントタイヤがロックするのに、なぜか今回はリヤタイヤばかりロックしました。原因はわかっていたので、試行錯誤しましたが、うまくいきませんでした。次回までにしっかりと改善して、次は良い結果を出せるように頑張ります。



監督 伊藤 大輔

空回りした週末だったかなというのが正直な感想です。スピードセンスがあって、可能性も感じていますが、経験がまだ浅いなか、今季から彼女が得る情報量は非常に多く、自分で整理して走りで表現するところに追いついていないのが現状です。残り2戦ですが、自分で得たものを表現できるようになれば必ず速くなると信じているので、まずは落ち着いて対応できるようになってくれればと思っています。



熊本トヨペット

カロしず
カローラ静岡